

リオ州の治安情報
カーニバルに関する注意喚起（16日～18日）

【ポイント】

- 旅券原本やカード類等の貴重品を極力持ち歩かない、身につけない。
- 携帯電話、カメラなどを人前で見せない。
- 公共の場における自撮りは控える。
- 荷物から決して目を離さない。
- 人混みでの『すり』や『ひったくり』に要注意。
- パレード終了後の速やかな帰宅。
- 決して抵抗しない。

今週末（16日（金）～18日（日））、リオ市内のセントロ地区やラパ、イパネマ、コパカバーナ、ボタフォゴ、フラメンゴ公園等を中心に、50以上のカーニバル団体（blocos）のパレードが予定されています。

本年のカーニバル期間中（10日（土）～12日（月））には、夜間から未明にかけて、外国人観光客らを標的としたアハスタオン（Arrastão：集団強盗）がイパネマにおいて連続発生しているほか、日中の市中における各パレードにおいても、パレード参加者や見物客に対する『すり』や『ひったくり』等の犯罪が多発しています。

上記ポイントを参考に、外出の際には、周辺交通状況等を良くご確認いただくとともに、周囲に対する警戒を怠らないようにして下さい。

万が一、被害に遭遇された際には、決して抵抗しないで下さい（必ず周囲に仲間がいます。また、当地の犯行手口は非常に残忍で手荒く、抵抗（逃走）した場合、危害を加えられる恐れが多分にあります。）。